

📄 制度の概要

都内企業が有する優れた**GX関連技術**をグローバルサウス諸国で海外展開することを支援し、経済成長と脱炭素化の両立に貢献するプロジェクトです。今後大幅なエネルギー需要の増加が見込まれる新興国市場において、日本の先進的な環境技術の普及を促進することで、**世界規模でのカーボンニュートラル実現**を目指します。

🔧 支援内容

☐ マスタープラン・FS段階

- ☐ フィージビリティスタディの実施
- ☐ マスタープラン作成支援
- ☐ 現地調査・市場分析

最大1億円

補助率：1/2～2/3

☐ 実証・事業化段階

- ☐ 共同プロジェクト実施
- ☐ 技術実証・パイロット事業
- ☐ 現地企業との共同事業

最大3億円

補助率：1/2以内

🎯 対象となる取組

【GX技術の海外展開】

- ☐ 再生可能エネルギー技術
- ☐ 省エネ・エネルギー効率化技術
- ☐ 脱炭素・環境技術
- ☐ スマートグリッド・蓄電技術

【現地企業との連携】

- ☐ 共同プロジェクト実施
- ☐ 技術移転・人材育成
- ☐ 現地適用のための技術改良
- ☐ 持続可能な事業モデル構築

👥 対象者

- ☐ **都内の中堅・中小企業**でGX技術を保有
- ☐ 都内のスタートアップ企業
- ☐ 複数企業合同応募時は大企業も参画可

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **技術優位性の明確化**：他社との差別化要因を具体的に提示
- ☐ **現地ニーズの把握**：**市場調査**に基づく事業計画
- ☐ **パートナー企業選定**：現地企業との連携体制構築
- ☐ **事業継続性**：補助期間終了後の自立化戦略

📊 戦略的分析

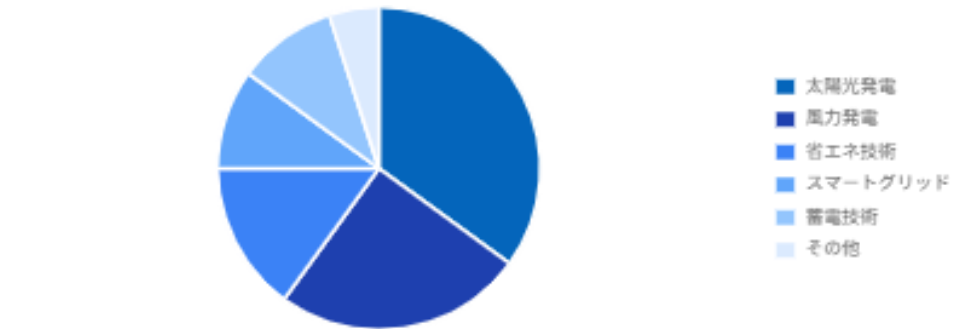
【グローバルサウス市場の機会】

- ☐ **急速な経済成長**に伴うエネルギー需要増
- ☐ 環境規制強化による**脱炭素技術**需要
- ☐ インフラ整備における先進技術導入機会

【海外展開成功の要因】

- ☐ **現地適合性**を重視した技術カスタマイズ
- ☐ 政府・国際機関との**連携強化**
- ☐ 段階的展開による事業リスク分散

🌐 GX技術分野別市場規模



再エネ市場（2024-2030年予測）：年平均成長率12.3%の高成長
東南アジア・南米：最も有望な展開地域として注目

🌐 対象地域と技術分野

主要対象地域	有望技術分野
東南アジア	太陽光発電、省エネ空調
南米	水力発電、バイオマス
南アジア	スマートグリッド、蓄電
アフリカ	オフグリッド発電、浄水

👤 専門家活用のススメ

- ☐ **国際展開コンサルタント**：現地法務・税務対応
- ☐ **技術移転専門家**：知的財産権保護戦略
- ☐ **市場調査専門家**：競合分析・需要予測
- ☐ **金融アドバイザー**：資金調達・リスク管理

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/27作成】

提出書類	チェックポイント
事業計画書	☐ 技術優位性を具体的に記載 ☐ 市場規模・競合分析を明示 ☐ 収益性・継続性を数値で裏付け
技術説明資料	☐ 特許・知財情報の整理 ☐ 実証実験データの提示
現地パートナー契約書	☐ 役割分担の明確化 ☐ 契約条件・責任範囲の確認
財務関連資料	☐ 直近2期分の決算書類 ☐ 事業資金計画書

📅 申請スケジュール

- **事前準備期間**
現地調査・パートナー選定に3～6ヶ月程度。
専門家との事前相談が重要。
- **申請受付期間**
2025年6月16日～継続受付中
オンライン申請システムを活用。
- **審査期間**
申請から約2～3ヶ月
- **採択結果通知**
書面により通知
- **事業開始**
交付決定後～事業実施開始
実績報告は事業完了後30日以内

⚠️ 補足事項

- ☐ 連携サポーターによる伴走支援あり
- ☐ 現地企業とのマッチング支援も実施

❓ 問い合わせ

制度詳細 <https://globalsouth-gx.jp/#about>
お問い合わせ ※お問い合わせは制度詳細ページの問い合わせフォームよりお願いいたします。